

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和7年3月28日

事業所名：福岡市立心障がい福祉センター びよびよ園

保護者等数（児童数）72名

配布数61名

回収数36名

割合59.0%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 お子さんの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	31	3	1	1	外遊びのスペースが狭く、子ども同士がぶつかっていることがあり、危ないと感じる。（建物の広さの問題のため仕方ないが…）。	屋外遊戯場のことと推察します。申し訳ありませんでした。当日の出席児数に併せて室内遊戯室を解放していましたが、今後は場に出す固定遊具の数等も勘案し、より安全管理に努めて参ります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか	35	0	0	1		
	3-1 生活空間は、お子さんにわかりやすく「構造化された環境」【注 i】になっていると思いますか。	32	2	0	2	荷物置場がちょうど角の場所なので、人が集まり子供が水とうやオムツを取りに行きにくいかなと思います。	保育室内のロッカーのことと推察します。ご不便をおかけし、申し訳ありませんでした。使用しにくいロッカースペースを避けてご使用いただくように、職員間で工夫して参ります。
						活動内容や場所が示されたカード？（ラミネートされているもの）がもう少し大きく分かりやすいものだと有難いです	カードは、個別提示用と一斉指示用があります。個別指示用は、お子様が目で捉えやすい大きさに配慮して作成しておりますのでご理解ください。一斉指示用に関しては検討いたします。ご指摘、ありがとうございます。
	3-2 障がいの特性に応じて、事業所の設備等は、バリアフリー化やわかりやすい情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	32	2	0	2	廊下がやや暗く感じる	当センターは昭和54年に竣工されたものであり、最近の建築物に比べると暗く感じる点は否めないと思いますが、建築基準は満たしております。職員は明るく対応しておりますので、何卒ご了承ください。
						エレベーターが混む時があり、少し不便	ご不便をおかけし、申し訳ありません。当センターは外来のお子さんや成人のリハビリ、研修室の一般利用の方等、多岐に亘って来所されており、混雑を避けるため職員は極力階段を使用するように努めております。ご理解賜りますようお願いいたします
					子ども用トイレに仕切りがあればもう少しトイレに集中しやすくなりそうです。	ご不便をおかけし、申し訳ありません。当センターのトイレは、令和8年度から全館改装工事に入る予定です。より療育効果が高く、安心感を持ってご利用いただけるようになります。現在のトイレは構造が古いので、清潔感を感じにくいことと思いますが、毎日職員が次亜塩素酸ナトリウム	

	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、お子さん達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	7	0	1	<p>トイレが薄暗くて少し怖い雰囲気を感じました。</p> <p>おもちゃやトイレスリッパ等大丈夫とは聞いているが、感染症等心配。</p> <p>子ども用の小さい硬座（個室になっていない方）が2つしか無いので待つ間に気が散ってしまいます。4つくらいあればと思います。オムツをぬぐスペースにカーテン付きのさえぎれる所があると良いと思います。</p>	<p>を使用し清掃しておりません。スリッパも拭き上げております。玩具に関しては、専用の消毒作業員が毎日丁寧に拭き上げており、当センターではコロナ禍から1度も集団感染を起っておりません。今後も感染症拡大防止に努めて参りますので、よろしくお願い致します。</p>
適切な支援の提供	5	お子さんのことを十分に理解し、お子さんの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	30	3	0	3		
	6	園が公表している「年間カリキュラム」【注ii】は、園の提供する支援内容と合っていると思いますか。	32	1	0	3		
	7	お子さんのことを十分理解し、お子さんと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、「児童発達支援計画」【注iii】（年間・半期の目標、まとめ等）が作成されていると思いますか。	35	0	0	1		
	8	児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」【注iv】に示された支援内容からお子さんの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	33	2	0	1		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	32	2	0	2	<p>食事に関してスプーンやフォークの持ち方のアドバイスを時々いただけたらと思います。</p>	<p>申し訳ありません。そういった点も大切な療育の一環であり、担任も意識的に支援にあたるよう指導しておりますが、今一度周知徹底させていただきまます。</p>
	10	園の「活動プログラム」【注v】が固定化しないよう工夫されていると思いますか。	33	1	0	2	<p>園庭開放や散歩の日がもう少し増えると更に子どもが楽しめるのと同時に、外遊びのヒントももらいたいです。</p>	<p>様々なねらいを持った主活動を、週1または2回の通園の中に取り入れております。左記の活動も、季節を鑑みながら最大限取り入れているところですが、今一度検討したいと思います。ご意見、ありがとうございます。</p>
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のお子さんと活動する機会がありますか。	20	2	10	4	<p>舞鶴保育園での園庭遊びは、園児との交流という目的がないのであれば、時間帯をずらして遊ばせてほしいです 子ども同士の接触など危険を感じる場面があったので</p>	<p>危険を感じる状況が生じてしまったことについては、心よりお詫び申し上げます。職員の配置等を工夫し、より安全管理に努めます。保育園の園庭利用の主目的は、当センターでは経験できない広い場所や遊具等で遊ぶことですが、園児さんとの自然発生的な関わり合いも、全くねらっていないわけではありませぬ。先方のご都合とも併せて計画しておりますので、ご了承くださいます。</p>

保護者への説明等	12	契約時に、運営規程、年間カリキュラム、利用者負担額等について丁寧な説明がありましたか。	36	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」（年間・半期の目標、まとめ等）を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	34	0	0	2		
	14	園では、家族に対して家族支援プログラム（「ペアレント・トレーニング」【注vi】等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	25	3	0	8		
	15	日頃からお子さんの状況を保護者と伝え合い、お子さんの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	33	2	0	1		
	16	定期的に、保護者に対して面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	33	2	0	1		
	17	園の職員から、共感的に支援をされていると思いますか。	33	3	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がなされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11	4	3	18		
	19	お子さんや家族からの相談や申入れについて、「対応の体制が整備」【注vii】されているとともに、お子さんや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	3	0	1		
	20	お子さんや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	3	0	0		
	21	定期的に、通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果がお子さんや保護者に対して発信されていますか。	21	8	0	7	色々な配布物があるが、単なるお知らせなどは紙でなくコドモンでのデータ配信が良いと思う。（先生の手間も減ると思っています。）	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。
22	個人情報の取扱いに十分留意されていると思いますか。	34	0	0	2			
非常時の対応	23	園では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28	3	0	5		
	24	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	31	3	0	2		
	25	お子さんの安全を確保するための計画について周知される等、安全確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	3	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した場合、速やかな連絡や状況の詳しい説明がされていると思いますか。	29	3	0	4		

満足度	27	お子さんは通園（通所）を楽しみにしていますか。	はい	やや楽しみにしている	どちらともいえない	いいえ	わからない	お歌のスピードやお話のスピードが少し速い気がする。もう少しゆっくりだとうれしい。	活動のねらいによっては、意図的に歌の速さを調整することはあります。その他、療育中は歌をたくさん取り入れておりますが、ご意見があれば遠慮なくお申し出ください。その場で改善いたします。
			25	4	5	0	2	もう少し慣れると楽しみとなると思うので期待したい	入園直後は場に慣れず、1日泣いて過ごすお子さんも複数いらっしゃいますが、殆どのお子さんは活動に参加していけるようになります。保護者として通園させることがつらい時期もあることと推察します。担任もできる限り寄り添い、対応のお手伝いをさせていただきます。長期的な視点でお子さんの成長を見守っていきましょう。
	28	お子さんは安心感をもって通所されていますか。	はい	やや安心している	どちらともいえない	いいえ	わからない		
			26	6	3	0	1		
	29	事業所の支援に満足していますか	満足している	やや満足している	どちらともいえない	不満である	わからない		
			30	6	0	0	0		

(注釈)

- i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、机や本棚の位置やついたての使用などで刺激を整理し、お子さん本人がその場所で何をしたらいいかをわかりやすくする工夫です。
- ii 「年間カリキュラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。
- iii 「児童発達支援計画」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標とその達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載した計画のことで、これは、児童発達支援センターの児童発達支援管理責任者が作成します。
- iv 「児童発達ガイドライン」は、児童発達支援の提供すべき支援として、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」を規定しています。
 本人支援とは、子どもが将来、日常生活や社会生活を円滑に営めるよう「健康・生活」、「運動・感覚」、「認知・行動」、「言語・コミュニケーション」、「人間関係・社会性」の5つの領域での支援のことで、
 家族支援とは、お子さんが安定して育ち、暮らしていくことを目的として、家族が安心して子育てを行うことができるよう、様々な家族の負担を軽減していくための物理的・心理的な支援を行うことです。
 移行支援とは、あたたなお子さんが、お住いの周囲の一たちから理解され、家族として安心して地域参加するための支援のことで、
- v 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことで、お子さんの特性や発達の課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- vi 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がお子さんの行動を観察してお子さんの特性を理解したり、特性を踏まえた褒め方等の関わりのコツを学ぶことにより、お子さんが適切な行動を獲得し、保護者がポジティブな気持ちで子育てに向かうことを目標とした家族支援です。
- vii 「対応の体制の整備」は、保護者が事業所に対して、相談や「こうしてほしい」というお願いをする際に、誰に、どこにお話をすればいいか、が決まっていて、それを保護者に知らされていることも含まれています。また、対応とは、相談やお願いに対して、迅速かつ適切な対応をすることだけでなく、対応の必要がないことや対応できない事情について保護者が理解できる説明を行うことも含まれます。

.....